

2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2025年5月13日

東

上場会社名 アル一株式会社 上場取引所
コード番号 7043 URL <https://www.alue.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 落合 文四郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 稲村 大悟 (TEL) 03-6268-9791
コーポレート管掌

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (個人・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第1四半期	621	10.2	△127	—	△120	—	△130	—
2024年12月期第1四半期	564	△2.1	△157	—	△157	—	△111	—

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 △139百万円(—%) 2024年12月期第1四半期 △102百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	△51.28	—
2024年12月期第1四半期	△43.72	—

(注) 1. 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、それぞれ損失であるため、対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第1四半期	1,843	1,028	55.7
2024年12月期	1,901	1,184	62.3

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 1,027百万円 2024年12月期 1,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,417	10.6	91	—	86	—	48	—	19.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	2,554,400株	2024年12月期	2,554,400株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	11,844株	2024年12月期	15,444株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	2,542,556株	2024年12月期 1 Q	2,538,956株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用環境や所得環境の改善、各種政策の効果の影響により、景気は緩やかな回復基調にあります。一方で、米国の関税政策などの先行き懸念や、それを背景とした為替相場の変動による影響により、世界的に景気後退への警戒感が広がっております。

当社グループの属する人材育成業界においては、雇用環境の改善により教育への注目度が上がってきている一方、働き方の多様化などを受け、従来の一か所に集合して行う集合研修に加えオンラインでの研修実施やeラーニングの利用をハイブリッドで行うなど、新たな教育研修の形が定着してきております。

このような環境の中、当社グループでは、「夢が溢れる世界のために、人のあらゆる可能性を切り拓きます。 - all the possibilities -」というMissionのもと、第2四半期に集中する新人研修の準備に注力しながら、前連結会計年度より子会社化した2社と当社の協働や、コスト削減による事業基盤の強化に取り組み、事業規模の拡大を図ってまいりました。

なお、当社グループは、人材育成事業の単一の報告セグメントではありますが、経営成績の概況についてはセグメントに代えてサービス別に記載しております。

1. 法人向け教育

<教室型研修/グローバル人材育成>

前連結会計年度と比較し新規顧客の顧客単価が低下した影響があるものの、子会社2社の新規連結により堅固に推移いたしました。

以上の結果、法人向け教育の売上高は494,172千円(前年同期比12.3%増)となりました。

2. etudes

<etudes>

クラウド型eラーニングシステム「etudes」の当第1四半期連結累計期間における売上高は、前連結会計年度後半より最低利用単価を導入するなどの取り組みを進めており、改善の傾向が見られております。そのため、「etudes Plus」や「ASP」の売上高が前連結会計年度から成長しており、etudesサービス全体での売上高も堅固に推移いたしました。

以上の結果、etudesの売上高は、99,814千円(前年同期比7.6%増)となりました。

3. その他

<海外教室型研修>

当社の海外子会社が現地法人向けに提供している海外教室型研修の当第1四半期連結累計期間における売上高は、中国子会社において前年同期にあった大型案件の縮小の影響により低調に推移しました。

以上の結果、海外教室型研修の売上高は、27,583千円(前年同期比12.6%減)となりました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、621,570千円(前年同期比10.2%増)と前年同期に比べ57,325千円増加いたしました。

当第1四半期連結累計期間の利益面においては、子会社2社(株式会社エナジースイッチ、クインテラル株式会社)の新規連結による売上原価の増加があった一方で、子会社2社による利益への貢献により、売上総利益は341,119千円(前年同期比13.3%増)と前連結会計年度に比べ40,038千円増加いたしました。また、販売費及び一般管理費においては、コスト削減の取り組みを行っているものの、子会社の増加による人件費の増加等の影響により、468,821千円(前年同期比2.1%増)となり、前年同期に比べ9,815千円増加いたしました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における営業損失は127,702千円(前年同期は157,925千円の営業損失)、経常損失は120,574千円と(前年同期は157,593千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、130,387千円(前年同期は111,004千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態については、当第1四半期連結会計期間末では以下のとおりとなりました。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)	増減
流動資産	1,367,037	1,345,339	△21,697
固定資産	534,698	497,883	△36,814
資産合計	1,901,736	1,843,223	△58,512
流動負債	548,330	654,309	105,979
固定負債	168,562	160,676	△7,885
負債合計	716,892	814,986	98,093
純資産合計	1,184,843	1,028,236	△156,606
負債純資産合計	1,901,736	1,843,223	△58,512

主な変動理由は以下のとおりです。

流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産残高は、1,345,339千円となり、前連結会計年度に比べて21,697千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が84,316千円増加したこと及び、売掛金が115,420千円減少したことによるものです。

固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産残高は、497,883千円となり、前連結会計年度に比べて36,814千円の減少となりました。これは主に、繰延税金資産が5,707千円減少したこと及び長期前払費用が17,299千円減少したことによるものです。

流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債残高は、654,309千円となり、前連結会計年度に比べて105,979千円の増加となりました。これは主に、運転資金の新規借入れにより、短期借入金が200,000千円増加したことによるものです。

固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債残高は、160,676千円となり、前連結会計年度に比べて7,885千円の減少となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金への振替により、長期借入金が8,340千円減少したことによるものです。

純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産残高は、1,028,236千円となり、前連結会計年度に比べ156,606千円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び、配当金の支払により利益剰余金が148,186千円減少したこと及び為替換算調整勘定が9,341千円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の通期の連結業績予想につきましては、2025年2月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	822,647	906,964
売掛金	415,978	300,557
貸倒引当金	△108	△434
仕掛品	377	13,199
前払費用	67,383	84,688
未収還付法人税等	7,069	5,116
その他	53,689	35,246
流動資産合計	1,367,037	1,345,339
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	22,418	21,513
その他（純額）	5,001	4,659
有形固定資産合計	27,419	26,172
無形固定資産		
ソフトウェア	79,816	74,434
のれん	226,680	217,585
その他	23,275	26,204
無形固定資産合計	329,771	318,224
投資その他の資産		
投資有価証券	11,884	11,884
差入保証金	60,248	59,235
長期前払費用	73,251	55,951
繰延税金資産	32,073	26,365
その他	50	50
投資その他の資産合計	177,507	153,486
固定資産合計	534,698	497,883
資産合計	1,901,736	1,843,223

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	50,966	50,674
短期借入金	200,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	82,312	44,213
未払金	77,150	55,301
未払費用	43,733	27,967
未払法人税等	10,442	1,779
契約負債	27,086	25,802
その他	56,638	48,571
流動負債合計	548,330	654,309
固定負債		
長期借入金	166,530	158,190
その他	2,032	2,486
固定負債合計	168,562	160,676
負債合計	716,892	814,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	365,280	365,280
資本剰余金	345,771	345,771
利益剰余金	423,822	275,636
自己株式	△12,111	△12,111
株主資本合計	1,122,764	974,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,307	1,307
為替換算調整勘定	60,771	51,430
その他の包括利益累計額合計	62,079	52,737
新株予約権	—	920
純資産合計	1,184,843	1,028,236
負債純資産合計	1,901,736	1,843,223

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	564,245	621,570
売上原価	263,164	280,451
売上総利益	301,080	341,119
販売費及び一般管理費	459,006	468,821
営業損失(△)	△157,925	△127,702
営業外収益		
受取利息	14	328
受取手数料	174	461
為替差益	379	—
保険解約返戻金	—	8,179
助成金収入	—	100
その他	93	5
営業外収益合計	661	9,075
営業外費用		
支払利息	329	1,797
為替差損	—	3
その他	—	145
営業外費用合計	329	1,947
経常損失(△)	△157,593	△120,574
税金等調整前四半期純損失(△)	△157,593	△120,574
法人税、住民税及び事業税	1,434	3,666
法人税等調整額	△48,023	6,146
法人税等合計	△46,589	9,813
四半期純損失(△)	△111,004	△130,387
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△111,004	△130,387

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純損失(△)	△111,004	△130,387
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	8,281	△9,341
その他の包括利益合計	8,281	△9,341
四半期包括利益	△102,723	△139,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△102,723	△139,729
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	9,368千円	8,893千円
のれん償却額	1,560千円	9,094千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。